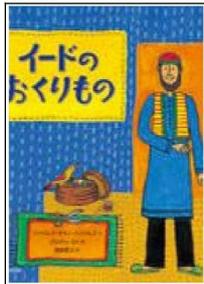


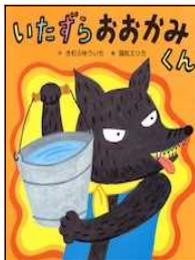
1 イードのおくりもの



- ① ファウス・イ・ギラニ・ウィリアムズ / 文 フロイト・ロイ / 絵 前田君江 / 訳
- ② 光村教育図書
- ③ 1,300円
- ④ E

イードとは、ラマダン月（イスラーム暦第9月）が明けのお祝いのお祭りのこと。イスマトは、イードのために、家族に贈り物をし、自分にはズボンを買います。そして……家族の優しさが感じられるとともに多文化理解にも役立つお話です。

2 いたずらおおかみくん



- ① きむらゆういち / 作 国松エリカ / 絵
- ② 世界文化社
- ③ 1,000円
- ④ E

おおかみくんは、いたずらがだいすき。ともだちをこまらせようと、あれこれしかけますが……。ひねくれ者のおおかみくんの「きもち」が、ともだちとのふれあいの中で変化していく様子がユーモアたっぷりに描かれているお話です。

3 いっぼんのせんとマヌエル



- ① マリア・セル・フェーダ / 文 パトリシア・オ / 絵 星野由美 / 訳
- ② 偕成社
- ③ 1,300円
- ④ E

この絵本は、「せん」が好きな自閉症の男の子マヌエルくんのお話です。文字やお話の内容の理解の助けとなるピクトグラム（ことばを絵で表現した絵文字）がついています。せんとをたどりながら楽しく読むことができます。

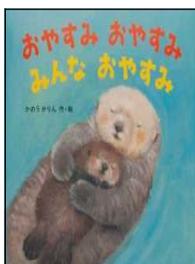
4 いろいろおてがみ



- ① えがしらみちこ / 作
- ② 小学館
- ③ 1,100円
- ④ E

おてがみが大好きなはなちゃんは、毎日ポストの前でおてがみを待っています。だれからのおてがみか、想像しながらめくって楽しむ、あてっこ遊びのできる絵本です。ページをめくるたびに、わくわくします。こんどはだれからかな？

5 おやすみおやすみみんなおやすみ



- ① かのうかりん / 作・絵
- ② 金の星社
- ③ 1,300円
- ④ E

ヒツジさんがおやすみしているよ。きもちよさそうだね。コアラさんもおやすみ。おかあさんの背中で、ゆーらゆら。カバさんもおやすみ。いろいろな動物たちがおやすみしているよ。一緒に眠る前に読んであげたい絵本です。

6 かわいがってくれるの、だあれ？



- ① 杉本一・ナインド/さく
せなあいこ/やく
- ② 評論社
- ③ 1,300円
- ④ E

ぼくたちは、かわいがってくれるだれかをさがしに出かけたんだ。鳥には、ぼくたちの声が聞こえなかった。猫には、ぼくたちの姿が見えなかった。犬には声も聞こえたし、姿も見えたのに逃げてっちゃった。かわいい2匹のお話です。

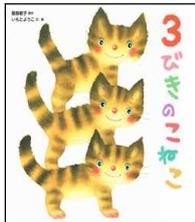
7 きゃべつばたけのぴよこり



- ① 甲斐信枝/さく
- ② 福音館書店
- ③ 900円
- ④ E

アリアがつつくとぴよこり、かめむしがたたくとぴよこりと動きだす、ふしぎなものがキャベツの葉の裏にいます。激しい雨がやみ、朝がくると、ぴよこりの中からはねをもった何かがでてきて……。自然について考えさせられる一冊です。

8 3匹きのこねこ



- ① 飯島敏子/原作
いもとようこ/文・絵
- ② ひかりのくに
- ③ 1,280円
- ④ E

のらいぬのおじいさんから「たべものとしあわせはじぶんでみつけないよ！」と言われた、3匹の捨て猫たち。優しくしてくれたドーナツ売りのおじいさんが困っているのを見て、猫たちは……。心温まる一冊です。

9 重力って…



- ① ジェイソン・チン/作
竹内薫/訳
- ② 偕成社
- ③ 1,500円
- ④ E

だれでも知っているはずなのに、だれも本当はよく知らないのが重力。重力がないとどうなる？あらゆる科学の基本である重力を、迫力満点の美しい絵と分かりやすい文で紹介しています。読み聞かせにもぴったりの科学絵本です。

10 だれのこどももころさせない



- ① 西郷南海子/文
浜田桂子/絵
- ② かがわ出版
- ③ 1,600円
- ④ E

「きょうのよる、せんそうにならない？」という子どもの言葉をきっかけに生まれた絵本。「ママは、そうならないようにがんばるからね。」戦争の不安に怯える子どもを守りたいという母親の深い深い愛情にあふれた珠玉の一冊です。

11 てをつなぐ



- ① 鈴木まもる/作
- ② 金の星社
- ③ 1,300円
- ④ E

「ぼく」からかあさんに、かあさんから妹に……。どンドンつながっていく手と手はやがて世界中の人々や動物たちにつながっていきます。小さな手のなかにある大きな力と幸せが伝わってくる絵本です。

12 ないしょだよ！



- ① さこももみ/著
- ② 岩崎書店
- ③ 850円
- ④ E

ぶうぶう、にやあにやあ、めえめえ、わんわん、いろいろな動物がないしょばなしをしています。何を話しているのかな？最後にとこちゃんが打ち明けたおはなしとは？パパとママからのことばとは？愛情たっぷりの一冊です。

13 なかないで、アーサー てんごくに
いったいぬのおはなし



- ① イマ・チェスター・クラーク/作・絵
こだまともこ/訳
- ② 徳間書店
- ③ 1,600円
- ④ E

主人公のアーサーは、大切な飼い犬デイジーを亡くしてしまいます。悲しくて泣いているアーサーの姿を天国から見ていたデイジーは、その悲しみを癒やそうとアーサーの夢に登場して……。飼い主とペットの愛が心に響く絵本です。

14 はらっぱららら



- ① 鈴木智子/作
- ② アリス館
- ③ 1,300円
- ④ E

蝶やたんぽぽ、桜に菜の花と春らんまんのはらっぱで遊ぶ女の子。白いお花のティアラと綿毛のフリルのワンピースを着て踊ります。春のはらっぱにはすてきなことがいっぱい！春の読み聞かせにぴったりの一冊です。

15 ひとつぼし



- ① 菊田まりこ/著
- ② 学研プラス
- ③ 1,300円
- ④ E

どの子も持っているひとつぼし。ひとつぼしは、みんな違う、その子だけの光です。それは、歌だったり優しさだったり……。どんな小さな光でも思いきり輝かせよう！自分の可能性を信じて成長する全ての人に贈る温かいエールです。

16 ひよこ



- ① こがようこ/ぶん・え
- ② 大日本図書
- ③ 1,000円
- ④ E

「ひよこさんどこ？あ、いたいた！」
文をそのまま読むだけで自然と語りかける形になる語りかけ絵本。赤ちゃんに絵本を読んであげたいけれど、どうしていか分からない。そんな人のために作られた作品です。

17 へたなんよ



- ① ひこ・田中/文
はまのゆか/絵
- ② 光村教育図書
- ③ 1,300円
- ④ E

年をとっていろいろなことが「へた」になっているおばあちゃん。それを、明るく優しく支える孫ネネちゃん。その様子は、読んでいると温かい気持ちにさせてくれます。関西弁の語り口が、ほのぼのとした雰囲気を出しています。

18 ぼくのそりにのって！



- ① さえぐさひろこ/さく
吉田尚令/え
- ② 教育画劇
- ③ 1,300円
- ④ E

みんなでそりあそびをするというのに、くまくんは自分のそりだけ古ぼけているのが嫌になってしまいます。でもりすちゃんが「はちみついろのすてきなそり」だとほめてくれて……。友達に対して優しい気持ちになれる作品です。

19 ほっぷすてっぷかぶとむし



- ① 増田純子/作
- ② 福音館書店
- ③ 800円
- ④ E

かぶとむしくん、まずはかたあしあげてけんけん、次はりょうあしつけてホップ、ステップ、ジャンプ！最後は羽を広げて飛び立ちます。かぶとむしと一緒に思わず体を動かしたくなること間違いなしの一冊です。

20 ゆきゆきゆき



- ① たむらしげる/さく
- ② 福音館書店
- ③ 900円
- ④ E

冬空の中、雪がうまれ降ってくる様子を詩情たっぷりに描いた作品。灰色の曇り空と丁寧に描かれた雪の結晶から、冬のひんやりとした冷たさが伝わってきます。雪が降った日に読み聞かせてあげたい一冊です。